

会員限定

2018年3月度
金融システム研究会
2018年3月7日(木)

デジタル時代の金融機関における サイバーセキュリティ

講師：守井 浩司

株式会社ロードマップ 取締役CISO（最高情報セキュリティ責任者）

 金財情報システム「金融システム研究会」事務局

CONTENTS

目次

デジタル時代の金融機関におけるサイバーセキュリティ

Slide 2	4
Slide 3 自己紹介	6
Slide 4	6
Slide 5	8
Slide 6	8
Slide 7	10
Slide 8 講演内容	10
Slide 9 目次	12
第壱話 被害の実態とその遷移について	12
Slide 11 2017年に発見された脆弱性届出件数	14
Slide 12 ウィルス及び不正プログラムの検出数	14
Slide 13 不正アクセス届出件数の年別推移	16
Slide 14 情報セキュリティ 10大脅威	16
Slide 15 第壱話、大事なポイント	18
Slide 16 銀行(国内外)サイバー攻撃による被害	18
Slide 17	20
Slide 18 仮想通貨取引所での盗難事件、事故(日本国内外)	20
Slide 19 ICOハッキングによる盗難事件、事故(日本国内外)	22
Slide 20 仮想通貨取引所を装う偽サービスやバグなどの盗難事件、事故(日本国内外)	22
Slide 21 仮想通貨 NEM(ネム) わずか5分で580億円流出 仮想通貨とは何、盗まれるリスクある中なぜ社会的に必要か!?	24
Slide 22 もしも仮に私が、本気でホワイトハッカーを辞めるつもりなら	24
Slide 23 コインチェックが狙われた理由	26
Slide 24 コインチェックが狙われた理由	26
Slide 25 信じるか信じないかは、あなた次第	28
Slide 26 奪われたコインのその後、これからどのような顛末になるのか	28

第貳話	サイバー攻撃からどう守るのか～金融機関が果たすべきセキュリティ対策とは～	30
Slide 28	インフラ分離により、ある程度侵入に備えたインフラ環境の先は？	30
Slide 29	今までの時代も、これからの時代も…	32
Slide 30	仮想通貨・オンラインバンク情報を保有する個人端末を狙う手口	32
Slide 31	仮想通貨・オンラインバンク情報を保有する端末を保護する方法 1	34
Slide 32	仮想通貨・オンラインバンク情報を保有する端末を保護する方法 2	34
質疑		36
第参話	自社のセキュリティは完璧か!?!～ホワイトハッカーによるデモハッキング～	42
Slide 33 ~ 37	(デモンストレーション)	
第肆話	まとめ	
Slide 38 ~ 40	(まとめ)	

司会(浅見淳) それでは、金融システム研究会と消費者信用研究会の合同セミナーを開催いたします。

私は、進行役の「月刊消費者信用」の編集長の浅見でございます。よろしくお願いいたします。

本日は、株式会社ロードマップの取締役で、最高情報セキュリティ責任者でいらっしゃいます守井浩司様を講師にお招きしまして、「デジタル時代の金融機関におけるサイバーセキュリティ」というテーマでご講演をお願いしております。

講師から詳しいご説明があるとは思いますが、株式会社ロードマップさんは、ウェブビジネスに対してマーケティング、セキュリティ、クリエイティブの3つのアプローチ、それからいろんなソリューションを提供されていらっしゃる会社で、最初は、ウェブ検索で自分の会社の名前が出るようにするSEO対策という、マーケティング分野のソリューションを提供されていたのですが、そういう守りの部分もということで、セキュリティに関するソリューションも提供されるようになります。わかりやすい例ですと、攻撃型ウェブ対策の訓練とか、そんなこともなさっていますし、あとウェブアプリケーション診断ということで、これは実際にウェブに技術的にサイバー攻撃をかけてみて、それで脆弱性がわかる、それを探ってその対策を進言するというような、そういうサービスもなさっています。そういう新しい目的でハッキングを行うエンジニアの方を、いわゆるホワイトハッカーというふうに呼ばれているわけで、今日お招きした守井さんは、そのホワイトハッカーとして日本の三本指に入るという有数の方でいらっしゃいます。

ホワイトハッカーの存在というか、サイバーリスクについては、先般のコインチェックからの仮想通貨の流出事故を通じてだいぶ認識が高まりました。そのなかで、流出した仮想通貨を追跡するためにホワイトハッカーが活躍したということもあって、ホワイトハッカーの存在自体もだいぶ広く認知されているのかなと思います。

銀行のシステムというのは非常に堅牢ですから、日本ではそういう事例はないでしょうけれども、実際、預金から不正送金が行われるという事例はあるのだと思います。銀行がハッキングだなんてことで検索してみますと、世界中では、いろんな銀行からやっぱり預金が出たみたいなニュースに接することができるわけで、そういう意味では、銀行にとってもこういうサイバー攻撃というのは他人事ではないだろうというふうに思います。

消費者信用業界においても、今、セキュリティ対策

というものに取り組んでいます。カード会社自身が狙われたり、消費者金融会社が、ある意味で、テロ資金の資金源として狙われるということもあり得るはないだろうと思います。

そういう意味で、今日は、サイバーセキュリティということについて、実際どんなことが起こっているのか、それに対してどういう対策が必要なのかというのを、最新のトレンドに基づいて守井さんにご解説をいただこうと思います。

特に、今回は、後半になるかと思いますが、実際にホワイトハッキング等を疑似的にデモしていただくということもあわせて、もしご希望であれば、皆さんのサイトをちょっと行ってみたいというようなこともできるというお話も伺っております。もちろん、入っても犯罪にならないような、ちょっと、寸止めと言ったらいいでしょうか、そういう形でやることになるかと思いますが、そういう新しい試みもちょっと紹介させていただきたいと思います。

それでは、前置きが長くなりましたけれども、途中休憩を挟んで、守井様、よろしくお願いいたします。

守井 キリンです。……すみません、スベったんで、次、行きますね。

どうも、ホワイトハッカーです。だいぶノリ軽いですけど、なんかセキュリティってだいぶ取っつきにくかったりとか堅いイメージがあって、わざと軟らかくしてます。なので、ほんとはこうじゃないです、ていう……だいぶスベりましたね(笑)。

今日、60分、紙で用意してきた資料のご説明をさせていただくと、後半、質疑応答を絡めての60分ですけど、用意してきたものがいくつかあるんですね。実在しているサイトです。通信法上、ぎりぎりのハッキングをお見せしたいと思います。用意してきたものだから、「そら、できるやん」ということで、面白くないと思うので、皆さん、ここやってよ、あれやってよ、というのをぎりぎりのとこまでやるんで、言うていただければ……あ、だめですか?一応ホワイトハッカーなんですけど攻撃得意という、ちょっと変わったやつです。頭おかしいです、すみません……ということ、じゃ、早速始めさせていただければと思います。

Slide 2

今日のセミナーなんですけど、「アホモード」でお届けしたいと思います。もうスベりましたね(笑)。

講演

デジタル時代の金融機関における サイバーセキュリティ

株式会社ロードマップ

式千拾捌年零参月零漆日

今日のセミナー内容は！ アホモードでお届けいたします

アホモード



マジメモード



Slide 3 自己紹介

「デブ界では細いほう」ということで、自己紹介をさせていただきます。16年前は今の体重の半分でした。ということで、今 108 キロですということで、ブタブタです。

Slide 4

当社は、セキュリティ診断、対策、フォレンジック、あと SOC 部隊を持ってまして、24 時間 365 日体制でやらしていただいています、ということと、国と連携してホワイトハッカーの育成というのをやらしていただいております。

デブ界では細いほう

自己紹介

東京出て来て16年ですが、
こっち来るまで54キロでした。

株式会社ロードマップ 2012年8月1日設立

セキュリティ診断
セキュリティ対策
フォレンジック調査対応
システム運用保守 (SOC含む)
ホワイトハッカーの育成
セキュリティエンジニアの育成

やっています

Slide 5

本拠地は東京の池袋。修羅の街ですね。東京で起こる犯罪はすべて池袋からと言われているような、修羅の街です。

Slide 6

私、守井浩司と申します。

本拠地

東京 池袋

修羅の街

登壇者

取締役CISO

守井浩司

Slide 7

軽く自己紹介なんですけど、京都出身です。104キロと書いてあるんですけど、これ、昨日のデータです。今日、108キロでした。ニコニコ動画風で言うと、太り手です。ということで、36歳でアニヲタです。もうすぐ7月が来るんで37になってしまいます。さすがに2徹きついんです。後継者育成して後ろに引っ込みたいです。

ということで、今、現役でセキュリティエンジニアということで、現場でも、会社でもなんですけど、診断と対策、フォレンジックということも直接やらしていただいていますよということと、最近はもう育成ばかりです。で、やらしていただいたりとか、セミナーで、あんまりべしやうまくないですけども、しゃべらせていただいたりとかということもさしていただいていますよということで、一応、ホワイトハッカー名乗らしていただいているんですけども、攻撃が超得意というというふうに……日本ではほとんどいないんですね、攻撃得意なホワイトハッカーって。むしろ、ホワイトハッカーさん、攻撃知らないぐらいなんで。でも、攻撃得意ですよという、ちょっと頭のおかしい人間ですということで、攻撃ができるからこそその手口で情報資産をお守りするよ、というところが売り文句です。

Slide 8 講演内容

ということで、今日の講演内容です。このスライド、エヴァ風なんですけど、これ全部手づくりですということで、べつにエヴァが好きじゃないんだから、ということなんですけども、あといくつか持っています。ルパン風とかですね。どうでもよかったですね、次、行きます。